

# 沖縄県労働基準協会だより



## 主な内容

- 第73回全国労働衛生週間
- 令和4年度各地区労働衛生管理推進大会（那覇、中部、北部地区）
- 沖縄労働局から
  - ① 令和3年職場における定期健康診断実施結果について
  - ② 育児休業取得がパパの最初の仕事（産後パパ育休）
  - ③ 10月は「年次有給休暇取得促進期間」です。
  - ④ 沖縄県の最低賃金（10月6日から時間額853円）
  - ⑤ 令和4年労働災害・死亡災害発生状況（8月末現在）
- 過重労働解消のためのセミナー
- 外国人在留支援センター（FRESC）安全衛生班
- 講習会のご案内（令和4年11月分）
- 新規加入事業場のご紹介（令和4年8月16日～9月15日）



## ミナミハコフグ（幼魚）

身体は甲羅に覆われており堅い。成魚になると青味が混じった体色となる。近似種のハコフグは「さかなクン」の帽子のキャラクターとして有名である。  
（撮影地 慶良間諸島 阿嘉島、撮影者・写真提供者：松野 豊氏）

発行所／一般社団法人 沖縄県労働基準協会  
〒900-0001 那覇市港町 2-5-23  
電話：098-868-2826  
FAX：098-869-1714

発行人／会長 古波津 昇

定 価／1部 50円

（会員の購読料は会費の中に含む）

ホームページ <https://www.okinawa-roukikyo.org/>

事業者の皆さまへ

## 第73回 全国労働衛生週間

2022 (令和 4) 年 10 月 1 日(土)~7 日(金) [準備期間: 9 月 1 日~30 日]

全国労働衛生週間スローガン

### あなたの健康があつてこそ 笑顔があふれる健康職場

誰もが安心して健康に働ける職場づくりへのご協力をお願いします!

「全国労働衛生週間」は、労働者の健康管理や職場環境の改善など『労働衛生』に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的として毎年実施しています。

**準備期間 (9 月 1 日~30 日) に実施する事項**

重点事項をはじめとして、日常の労働衛生活動の総点検を行いましょ

- 過重労働による健康障害防止対策
- 職場におけるメンタルヘルス対策
- 職場の新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取り組み
- 労働災害予防的観点からの高齢労働者に対する健康づくり
- 化学物質による健康障害防止対策
- 石綿による健康障害防止対策
- 職場の受動喫煙防止対策
- 治療と仕事の両立支援対策
- 職場の腰痛の予防対策
- 職場の熱中症予防対策の推進
- テレワークでの労働者の作業環境、健康確保

**全国労働衛生週間 (10 月 1 日~7 日) に実施する事項**

- 事業者または総括安全衛生管理者による職場巡視
- 労働衛生旗の掲揚およびスローガンなどの掲示
- 労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰
- 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など緊急時の災害を想定した実地訓練などの実施
- 労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示
- その他労働衛生の意識高揚のための行事などの実施

主 唱 厚生労働省、中央労働災害防止協会  
協 賛 建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

厚生労働省 都道府県労働局・労働基準監督署

取り組みには、以下の情報や支援をご活用ください。

**産業保健活動総合支援**

産業保健総合支援センターは、ストレスチェック制度を含めたメンタルヘルス対策、治療と仕事の両立支援などの産業保健活動を支援するため、企業への訪問指導や相談対応、研修などを実施しています。

また、地域窓口 (地域産業保健センター) では、小規模事業場を対象に、医師による健康相談などを実施しています。

■産業保健総合支援センター (さんぽセンター)  
<https://www.johas.go.jp/shisetsu/tabid/578/Default.aspx>

**メンタルヘルス対策**

職場でのメンタルヘルス対策に関する法令・通達・マニュアル、「ストレスチェック実施プログラム」(無料) を掲載しています。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukujun/anzenisei12/>

メール・電話・SNS相談窓口を設置し、職場復帰支援の取り組み事例などを紹介しています。

■働く人のメンタルヘルスポータルサイト「こころの耳」  
<https://kokoro.mhlw.go.jp/>

**治療と仕事の両立支援**

治療と仕事の両立支援のガイドラインや企業の取り組み事例、シンポジウムなどの総合的な情報を紹介しています。

■治療と仕事の両立支援ナビ  
<https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp>

**働き方改革**

時外労働の削減や年次有給休暇取得促進など働き方改革の推進に役立つ情報を紹介しています。

■働き方の現状把握できる「自己診断」等 (働き方・休み方改善ポータルサイト)  
<https://work-holiday.mhlw.go.jp/>

■各種助成金や無料相談窓口の紹介等 (働き方改革特設サイト)  
<https://hatarakikatakaikaku.mhlw.go.jp/top>

**職場における新型コロナウイルス対策**

職場における感染症防止対策の基本事項「取組の5つのポイント」やチェックリスト、各種リーフレットなど、感染予防や健康管理に関する情報を提供しています。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431\\_00226.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00226.html)

**SAFEコンソーシアム**

「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」\*に加盟し安全衛生の取り組みを社内外にPRしましょう!

\*※増加傾向にある転倒・腰痛などの労働災害について、顧客や消費者も含めたスタッフホールダー全員で解決を図る活動です。趣旨に賛同した企業、団体、個人等でコンソーシアムを構成し、労働災害問題の協議や、加盟者間の取り組みの共有、マッチング、労働安全衛生に取り組み加盟メンバーの認知度向上などをサポートします。

■加盟申請はこちら (加盟は無料です)  
<https://safeconsortium.mhlw.go.jp/>

**高齢労働者の健康づくり**

高齢者が安心して安全に働ける職場環境の実現に向けた取り組みを進めましょう。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/roudoukujun/anzen/newpage\\_00007.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukujun/anzen/newpage_00007.html)

**化学物質管理**

化学物質のラベル・SDSの作成、危険有害性に応じたリスクアセスメントを着実に実施するための情報を提供しています。

■職場のあんげんサイト  
[http://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/kagaku\\_index.html](http://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/kagaku_index.html)

**労働安全衛生調査**

事業所が行っている安全衛生管理や、そこで働く労働者の不安やストレス、喫煙など心身の健康状態についての調査結果を公表しています。安全衛生管理の参考資料として活用するとともに、調査対象となった際のご協力をお願いします。

[https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/list46\\_50\\_an-ji.html](https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/list46_50_an-ji.html)

**その他**

■職場における熱中症予防情報  
<https://neccyusho.mhlw.go.jp/>

■職場における受動喫煙防止対策  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/roudoukujun/anzen/kitsuen/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukujun/anzen/kitsuen/index.html)

■労働基準監督署等への届出は電子申請が便利です!  
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000184033.html>

# 令和4年度 各地区労働衛生管理推進大会

## 那覇地区

9月8日、沖縄産業支援センター (大ホール) にて令和4年度那覇地区労働衛生管理推進大会を新型コロナウイルス感染症予防対策を行った上で開催し、63 事業所 103 名が参加しました。

嘉数剛那覇労働基準監督署長からは、「県内における労働災害発生状況は、ここ数年過去最多を更新し続けており、令和4年においてもさらに前年を上回るペースで労働災害が発生している。その約半数が『新型コロナウイルス感染症』によるもので、健康を害し職場を休まざるをえない事情とその穴埋めに残った職員に負荷がかかるなど職場環境としては悪循環が続いており、非常に憂慮すべき状況にあり、あらゆる感染症に備え基本的な予防対策は職場でも継続していかなければならない。職場における定期健康診断の実施結果は、ついに有所見者が70%を超え、11年連続で全国ワーストということになった。『健康は個人の問題』で片づけるのではなく、今後少子高齢化が進み人手不足が見込まれる中、人材は企業の資産であり、生産性向上のキーでもある。『うちなー健康経営宣言』を宣言し、無理をせずできる取り組みから始めて健康保持増進を企業として奨励いただき、労働者個人は自分自身でやれることをこの『全国労働衛生週間』を機会に何かできることから始めてみていただきたい。」旨の来賓あいさつをいただきました。

大久保那覇監督署労働基準監督官からは、「健康経営」についての説明がありました。

特別講演では、沖縄ヤクルト (株) の前原愛氏より「健腸教室~健康の要“腸”~」と題して、「腸」の働きや大切さについての説明があり、最後には参加者全員で腸内環境を整えるミニストレッチを行いました。

指差唱和では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から港湾労働災害防止協会沖縄総支部の安全委員が代表で声出しを行い、参加者は黙読で労働衛生週間スローガンに向かい健康職場への決意を新たにしました。

最後に、林災防沖縄県支部の小山支部長より大会宣言が読み上げられ、明るく健康に働ける快適な職場づくりを目指し、労働衛生管理活動の一層の促進を図ることを誓い労働衛生意識を高めました。



## 中部地区

9月7日(水)、沖縄市産業交流センターにて令和4年度中部地区労働衛生管理推進大会を開催し、40事業所72名が参加しました。

参加者全員で黙とうを捧げたあと、共催者を代表して金城中部支部長のあいさつで開会し、本大会を機に職場の労働衛生活動の総点検を行い、一層の促進に努められるよう呼びかけました。

比嘉信和沖縄労働基準監督署長からは、「新型コロナウイルス感染症り患労働者のメンタルヘルス面への影響も懸念されている。死傷者数のうち60歳以上の労働者が占める割合が約4分の1と増加傾向にあり、高齢者の労働災害防止のためには、その特性に応じた適確な対応が必要である。一般健康診断結果における有所見率が沖縄県は11年連続全国ワーストとなっており、さらに沖縄監督署管内においては県平均値より2.9ポイント高い73.5%と由々しき状況であり、健康経営支援策『うちなー健康経営宣言』の登録の検討をお願いしたい。誰もが健康で安心して働ける社会実現に向けて、一層の支援と協力をお願いしたい。」旨の来賓のあいさつがありました。

北村沖縄監督署安全衛生課長からは、沖縄監督署管内の定期健康診断結果状況と実施すべき事項の説明。職場のメンタルヘルス対策専門の情報サイト「こころの耳」、職場における新型コロナウイルス感染症対策のチェックリスト、エイジフリーガイドライン等の説明がありました。



特別講演では、(株)明治 西日本支社の中村鈴氏より「朝食改革でパフォーマンスアップ」と題してオンラインによる講話が行われました。「朝食の役割」と「たんぱく質」は五大栄養素のはたらきである「エネルギー源」、「体づくり」、「体調を整える」すべての役割を持っていること、朝食で不足しているたんぱく質を効果的に摂取する方法やおすすめレシピ等が紹介されました。また、講演においては、スマホを活用して参加者が朝食のバランスチェックをし、参加者のたんぱく質の摂取状況の即時集計等も行われました。

大会宣言が、(株)丸政工務店の知念朝尚氏により読み上げられ、参加者全員の総意により採択されました。指差唱和では、建災防沖縄中部分会安全指導者の冨名腰朝成氏を代表に、参加者全員で指差唱和を行い、健康職場を誓いました。



## 北部地区

9月14日(水)、北部会館にて令和4年度北部地区労働衛生管理推進大会を開催し、28事業所60名が参加しました。

共催者を代表して安富北部支部長は、「労働者自身の他、それぞれの職場においても健康への意識を高め、運動の習慣化や飲酒と食生活の改善に取り組むなど、働く人、企業、家族が一丸となり、誰もが安心して働ける、笑顔あふれる健康職場の実現に向け取り組んでいけたらと思う。」旨挨拶されました。

川満秀明名護労働基準監督署長からは、「長時間労働による健康障害防止対策やメンタルヘルス対策の推進、高齢者が安心安全に働けるよう健康づくりの推進、がんや脳・心臓疾患などの治療と仕事を両立できる環境の整備とともに、新型コロナウイルス感染症対策実施のための『取組の5つのポイント』をはじめ、各事業場の実態に即した新型コロナウイルス感染予防対策の継続が求められている。」旨の来賓のあいさつがありました。



中野名護監督署労働基準監督官からは、全国労働衛生週間の実施要綱と北部地区の健康管理状況等の説明がありました。


新たに設けられた名護労働基準監督署長表彰が行われ、「安全衛生推進賞」として(株)屋部土建の宮城海人氏が表彰されました。



名桜大学の人間健康学部スポーツ健康学科の高瀬幸一教授による「沖縄の健康が危ない! ~健康長寿を取り戻そう~」と題した特別セミナーが行われ、「長寿県だった沖縄は、健康的であった野菜、昆布、モズクなどの海藻、島豆腐、ゆでて脂肪分を除いた豚肉などを使う伝統料理から高カロリー・高塩分の欧米化となり、心臓疾患や脳卒中の生活習慣病やがんが急激し、働き盛りの世代の健康状態は危機的な状況にある。食生活の改善と適度な運動の実践が必要である。」旨の話がありました。

大会宣言が、オリオンビール(株)の津波勲氏により読み上げられ、参加者全員の総意により採択されました。指差唱和では、(株)丸政工務店の宜野座武蔵氏が代表して声出しを行い、参加者は黙読で指差唱和を行って健康職場を誓いました。





## 令和3年 職場における定期健康診断実施結果について

令和 4 年 8 月 30 日 沖縄労働局発表

### ～有所見率 (70.4% (※1)) は昨年に比べ0.9ポイント増～

### ～9月は職場の健康診断実施強化月間です！～

沖縄労働局 (局長 <sup>にしかわ</sup> <sup>まさと</sup> 西川 昌登) は、令和3年に事業場から提出された定期健康診断結果報告書に基づき、定期健康診断実施結果の状況 (※2) を取りまとめました。

(※1) 「有所見率」とは、受診した労働者のうち健康診断の項目に何らかの異常の所見がある方の割合をいう。

(※2) 今回の発表内容は、県内5か所の労働基準監督署に報告のあったのべ 1,001 事業場 (受診者 101,290 人) において実施された定期健康診断結果報告書に基づくものです。

## 1 ポイント

### (1) 有所見率は 11 年連続で全国最下位 (資料①、② 参照)

- ① 有所見率は前年比 0.9 ポイント増加の 70.4% となり、平成 23 年から 11 年連続最下位
- ② 全国平均値との差は 11.7 ポイントとなり、昨年に比べ 0.7 ポイント広がった。

### (2) 健診項目別の有所見率 (資料③ 参照)

血中脂質が 42.6% (全国平均 33.0%) で最も高く、次いで血圧 24.9% (全国平均 17.8%)、肝機能 24.1% (全国平均 16.6%) の順となっている。また、尿 (糖) 以外の項目で全国平均値より高い。

### (3) 有所見率の高い3業種 (資料④ 参照)

主な業種では有所見率の高い順に「製造業 (80.6%)」、「建設業 (75.3%)」、「運輸交通業 (74.7%)」となっている。



## 2 沖縄労働局の取り組み

平成 30 年度から 5 か年の計画期間で始動した「沖縄労働局第 13 次労働災害防止計画～安全・健康に働くことができる県民職場の実現に向けて～」において、定期健康診断結果の有所見率の改善を、労働者の健康確保対策目標の一つとして掲げており、主に以下の対策を推進していく。

### (1) 定期健康診断について

- ・定期健康診断の実施の指導の徹底。
- ・定期健康診断実施後の措置について、有所見者に関しては、医師からの意見聴取を行う義務があることの指導の徹底。
- ・定期健康診断の結果を労働者に通知することの徹底。
- ・事業場の有所見者に対する医師又は保健師による保健指導の実施の促進。

### (2) 社員の健康増進に取り組む企業をサポートする「**うちなー健康経営宣言登録事業**」の周知・参加勧奨を行い、県内での健康経営運動の気運をさらに高める。(資料⑤参照)

※「健康経営®」は NPO 法人健康経営研究会の商標登録です。

### (3) 事業者・産業保健スタッフ等に対して沖縄産業保健総合支援センターや地域産業保健センターの利用 (健康診断結果の医師による意見聴取、有所見者に対する医師又は保健師による保健指導等) の勧奨を積極的に行う。

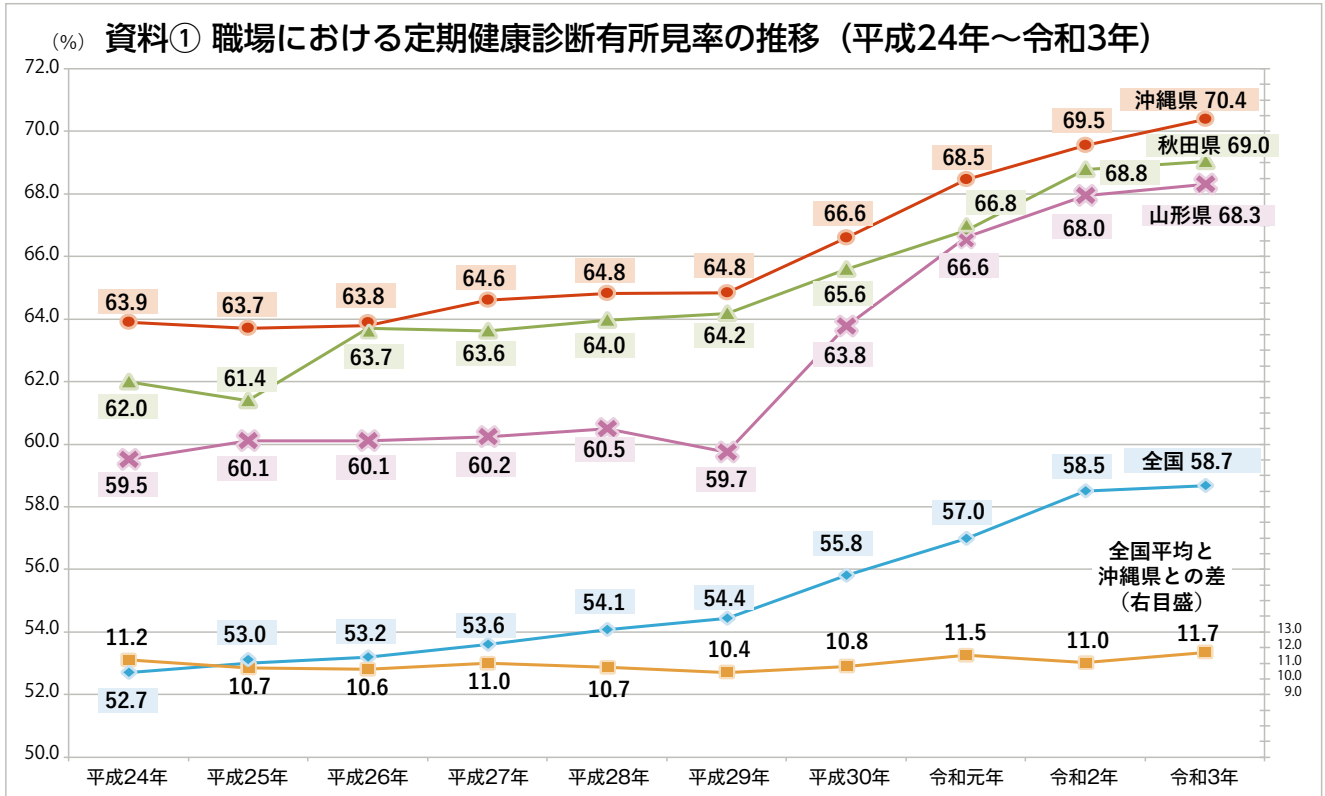
### (4) 沖縄県の働き盛り世代の健康づくりに関する取り組みを行政・医療保健・保険者が相互に連携・協力して推進するため、沖縄県知事、沖縄労働局長、沖縄県医師会長、全国健康保険協会沖縄支部長及び沖縄産業保健総合支援センター所長の 5 者により包括的連携協定を締結しており、引き続き、働き盛り世代の健康課題の改善に向けて取り組んでいく。

### (5) 「職場の健康診断実施強化月間 (9月)」の取り組みについて、上記 (4) の協定を締結した 5 者から関係団体へ周知依頼を実施しており、引き続き関係団体や事業者等に周知・指導を行う。(資料⑥参照)

### 【添付資料】

- ① 職場における定期健康診断有所見率の推移 (平成 24 年～令和 3 年)
- ② 令和 3 年定期健康診断実施結果 (都道府県別)
- ③ 職場における定期健康診断有所見率 (令和 3 年健診項目別)
- ④ 職場における定期健康診断有所見率の高い 3 業種と全業種平均の推移 (平成 24 年～令和 3 年)
- ⑤ うちなー健康経営宣言 (リーフレット)
- ⑥ 9 月は「職場の健康診断実施強化月間」です (リーフレット)





※ 資料出所：厚生労働省「定期健康診断結果調」

(注) 平成28年～平成30年については、厚生労働省において修正したので、これまでの公表値と異なります。

- ◆ 添付資料 (②～⑥) 及び詳細については、沖縄労働局のホームページをご参照ください。  
なお、担当部署は、沖縄労働局 労働基準部 健康安全課 (電話番号 098-868-4402) です。

### 育児休業取得がパパの最初の仕事

男女とも育児休業をとるのがあたりまえの時代

育児休業取得がパパの最初の仕事

男女とも育児休業をとるのがあたりまえの時代

育児休業取得がパパの最初の仕事

男女とも育児休業をとるのがあたりまえの時代

### 10月は「年次有給休暇取得促進期間」です。

新しい働き方・休み方を実践するために  
年次有給休暇を上手に活用しましょう

- 「年次有給休暇の計画的付与制度」を導入しましょう。
- 年次有給休暇付与計画による個人別付与方式を活用すれば休暇の分散化にもつながります。

働き方の新しいスタイル



令和4年 業種別署別労働災害発生状況 (8月末累計)

沖縄労働局

Table with columns for industry (業種), prefecture (那覇, 沖縄, 名護, 宮古, 八重山, 合計), and comparison with Heisei 33 (令和3年). Rows include Manufacturing (製造業), Construction (建設業), Transportation (交通運輸事業), and Total (全産業).

(注)1. 労働者死傷病報告により作成したもの。 2. 被災者数の種の左側( )は死亡者数で内数。 3. 「▽」は減少を示す。 4. 交通運輸事業は、鉄道・軌道・水運・航空業、道路旅客運送業を示す。 5. 陸上貨物運送事業は、道路貨物運送業、その他の運輸交通業及び港湾荷役業を除く貨物取扱業を示す。 6. その他の業種は、金融広告業、映画・演劇業、通信業、教育研究、清掃・と畜(ビルメン除く)、官公署、その他の事業を示す。

令和4年 死亡災害発生状況 (8月末現在)

沖縄労働局

Table with columns for case number (番号), prefecture (所轄署), accident type (事故の型), cause (起因物), industry (業種別), occurrence period (発生時期), age (年齢), number of workers (労働者数), and occurrence status (発生状況).

※労働者死傷病報告による。統計情報は今後の調査により修正される場合があります。

Advertisement for FRESA/FRESK Safety and Health Class. Includes text about labor accidents, a QR code, and contact information for the Foreign Residents Support Center.

Advertisement for FRESA/FRESK Safety and Health Class. Features a list of key points for labor accident prevention and health measures, contact details, and a QR code.



# 講習会のご案内 (令和 4 年 11 月分)

各講習の日程表など詳細については、当協会ホームページにも掲載しております。



二次元  
バーコードから  
ご確認頂けます。

項目	講習名	実施日・実施会場	受講料等 (テキスト代他全て込み)	
事業部 (教習センター) ☎ (098) 979-7897 📠 979-9975	フォークリフト運転技能講習	11/7(月)~11(金) 学 沖縄建設労働者研修福祉センター3 階(浦添市牧港) 実 教習センター(うるま市州崎)	47,150 円	
	石綿使用建築物等解体等業務特別教育	11/9(水) うるマルシェ2階(うるま市前原)	会 員 9,030 円 非会員 12,330 円	
	危険予知訓練リーダー研修	11/10(木)~11(金) うるマルシェ2階(うるま市前原)	会 員 16,170 円 非会員 19,470 円	
	フォークリフト運転技能講習	11/14(月)~18(金) 学 うるマルシェ2階(うるま市前原) 実 教習センター(うるま市州崎)	47,150 円	
	特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者技能講習	11/15(火)~16(水) 沖縄市産業交流センター(沖縄市泡瀬)	13,380 円	
	那覇支部 ☎ (098) 868-2831 📠 869-1714	巻き上げ機 (ウィンチ) 運転特別教育	学 11/17(木) うるマルシェ2階(うるま市前原) 実 11/18(金)、A班午前、B班午後 教習センター(うるま市州崎)	会 員 14,770 円 非会員 18,070 円
		フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	11/21(月) 学 うるマルシェ2階(うるま市前原) 実 教習センター(うるま市州崎)	会 員 9,090 円 非会員 12,390 円
	中部支部 ☎ (098) 937-0162 📠 937-0163	自由研削といしの取替等の業務に係る特別教育	11/22(火) うるマルシェ2階(うるま市前原)	会 員 9,420 円 非会員 12,720 円
		ガス溶接技能講習	学 11/24(木)~25(金) 沖縄市産業交流センター(沖縄市泡瀬) 実 11/26(土) 美来工科高校 機械システム科溶接実習室(沖縄市越來)	12,280 円
		小型移動式クレーン運転技能講習	学 11/28(月)~29(火) うるマルシェ2階(うるま市前原) 実 A班11/30(水)、B班12/1(木)、C班12/2(金) 教習センター(うるま市州崎)	二科目免除 24,105 円 一科目免除 26,305 円 免除無 28,505 円
北部支部 ☎ (0980) 54-4700 📠 52-7004	自由研削といしの取替等の業務に係る特別教育	11/10(木) 北部会館3階(名護市宇茂佐の森)	会 員 9,420 円 非会員 12,720 円	
	粉じん作業特別教育	11/11(金) 北部会館3階(名護市宇茂佐の森)	会 員 8,980 円 非会員 12,280 円	
宮古支部 ☎ (0980) 73-1455 📠 73-6511	玉掛け技能講習	11/16(水)~18(金) 学 未来創造センター 中央公民館 研修室 実 先嶋建設(株)多目的広場	免除有 26,030 円 免除無 28,230 円	
	特定化学物質・四アルキル鉛等作業主任者技能講習	11/29(火)~30(水) 宮古建設会館 2階ホール	13,380 円	
八重山支部 ☎ (0980) 88-5355 📠 88-5360	玉掛け技能講習	11/9(水)~11(金) 学 株紫電舎(2階会議室) 実 石垣港構内	免除有 26,030 円 免除無 28,230 円	

各講習の日程表・受講申請書が必要な方・定員の確認は、各支部へお問い合わせください。

- ・受講予約者が定員に達している場合には、キャンセル待ちとなりますので、ご了承ください。
- ・令和 4 年度の講習から「受講申込書」の様式が変更となりました。協会ホームページよりダウンロードすることが可能です。
- ・緊急事態宣言等により、会場、日程を変更することがありますので、ご理解の程お願いいたします。
- ・「講習会における新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」を定め実施しておりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

めんそ〜れ  
沖縄県  
労働基準協会へ

## 新規加入事業場のご紹介 (8月16日~9月15日)

協会支部名	事業場名	所在地
那覇支部	株式会社津波工業	非公開
中部支部	株式会社緑一	うるま市塩屋 302 番地 4 (301)

※次の理事会にて承認予定

沖縄県労働基準協会だより

発行所 / 一般社団法人 沖縄県労働基準協会

〒900-0001 那覇市港町 2-5-23 TEL: 098-868-2826 FAX: 098-869-1714

発行人 / 会長 古波津 昇 定価 / 1部 50 円 (会員の購読料は会費の中に含む)